

2021年度（令和3年度）研究構想図

新たな価値を生み出し（Society 5.0）、持続可能な社会へ（SDGs）



子ども・保護者・地域の思い・願い

＜加茂中学校区 目指す人材像＞
豊かな心と、郷土加茂・福山への愛着・貢献心を持ち、自立的・協働的に自らや社会の未来を切り開いていく子ども

広島版「学びの变革」アクション・プラン「コンピテンシーの育成を目指した主体的な学び」の充実

＜学校教育目標＞
豊かな心を持ち、自ら学び、実践する子どもの育成

＜育成したい21世紀型 スキル&倫理観＞
課題発見・解決力 創造力 社会性

＜研究テーマ＞
自らの課題を解決する楽しさを味わい、課題解決の力を他に汎用できる児童の育成

＜めざす子ども像＞
課題解決のための多様な見通しをもって取り組む子

＜めざす授業の姿＞
『見通す・振り返る～？（なぜ・どうして）が！（分かった・できた・なるほど）になる授業～』

＜研究内容＞
認知のしくみから学習方法を見直し、児童が自ら多様な見通しをもてる授業づくりの工夫

自主的自立的な教員集団

個人研究

個人の研究教科・テーマを設定して授業づくりの工夫を行い、自己評価シートで振り返る。

積極的な授業公開を行い、「みる、みる、みせる」を実践する。

個人の評価シートを作成し、自分の研究について自己評価する

個人の研究テーマを見える化し、学年会や研修で交流する場を設定する。

授業・研修におけるICTの実践的活用

はじめの問い・しかけ

環境づくり

教科理解

児童理解

認知のしくみ研究

認知のしくみについての理解を深め、授業づくりに生かすため、職員研修を重ねる。

「認知のしくみ」をもとに授業づくりを見直し、体育科・個人の研究教科を中心に授業公開をする。

児童が自ら学び始める瞬間にこだわった授業改善を行う。

＜検証方法＞

- 児童アンケートにおいて、「授業の中で考えたい、解決したいと思った」児童 90%以上
- 教師自ら作成した自己評価シートにおいて、肯定的評価 90%以上